

# ほけんだより

令和6年3月7日  
横浜市立あざみ野第二小学校  
校長 宇都宮 桂  
養護教諭 小川 眞由美



桃の花が愛らしく咲き、スイセンが黄色や白の花を咲かせて、春がすぐそこまで来ているのを告げています。

2月には記録的な暖かな日もありましたが、3月になって肌寒く感じる日もあります。気温に合わせて衣服の調節ができるよう、登校時の服装に気を配ってください。

この一年で子どもたちは、たくさんのことを経験し、心身ともに成長しています。ご家庭でも、お子様が頑張っている姿を褒めていただけたらと思います。

## インフルエンザに注意しましょう

インフルエンザの流行が続いています。本校におきましても、2月には1年生と3年生でインフルエンザによる学級閉鎖となりました。また、発熱や頭痛などの症状で保健室に来室する児童が連日続いています。学校では、手洗いの励行と教室の換気を行っています。ご家庭におかれましても、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

保健室に来室する児童は、朝起きたときから体調がすぐれなかった場合が多いです。登校前にお子様の様子をよく見ていただき、発熱・頭痛・吐き気・腹痛・のどの痛み・咳などの症状がないか、丁寧な健康観察をしていただくようお願いいたします。

また、学校で発熱や嘔吐などの症状が出た場合は、保護者の方にお迎えに来ていただきますので、緊急時の連絡先に確実に連絡がとれるようにしてください。

- ◎朝、体温が37℃以上ある場合や、嘔吐した場合は、無理な登校は避け、家庭で休養し、必要に応じて医療機関に受診してください。
- ◎免疫力を高めるため、早寝早起き、バランスの良い食事など、規則正しい生活を心がけましょう。
- ◎不要不急の外出を避け、人混みを避けましょう。

## 学校保健委員会を開催しました！

2月15日（木）に学校保健委員会を開催しました。今回のテーマは、「けがを防いで、安全に過ごそう」です。廊下を走っている児童が多かったので、このテーマで一年間取り組みました。保健委員会で、11月～1月に「安全に歩こう週間」を企画し、廊下の右側を歩いている児童に、保健委員会で作った安全歩行カードを渡して、廊下歩行に関する児童の意識向上をはかりました。クラスでめあてを決めて取り組んだことで、廊下でのけがの減少に繋がったことは、大きな成果だと思われます。しかしながら、「安全に歩こう週間」が終わると、また廊下を走ってしまう児童もいて、意識の変容から行動の定着に結びつけることが今後の課題だと感じています。

普段の生活の中で、健康で安全に過ごすためにどのようにしたらよいか、一人ひとりが考えて行動できるようになることを願っています。

